

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム さんがの社

作成日 令和 4 年 3 月 28日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議への取り組みについて、自治会への伝達や家族へのお知らせができていない	今後、コロナが落ち着いたら、自治会などへの自治会長さんへ参加依頼する。家族様へも持ち回りでできるだけ参加促す。	参加難しかったら、書面でも家族様へ報告行う。出るだけ、グループホームの運営に関する人の参加促していく。	6か月
2	13	災害対策への備蓄が出来ていない	今年度中には早急に備蓄品そろえる。	現在も備蓄品で何が必要か、最低限、必要なものを探している。できるだけ早く、備蓄品揃えて、災害などに備える。	3か月
3	17	入浴の楽しみの工夫	現在、冬至の時のゆず湯しか入浴剤の使用できていないため、入浴剤の使用を検討する。	入浴を楽しんでもらえるように、ご当地の湯の入浴剤など考えて、入浴に楽しんでもらえるようにする。	1か月
4	20	居心地よく過ごせるように、部屋を工夫する	ベットの配置、家での生活の創元工夫行う。	ベットは全室に設置。居心地よい空間の工夫をできるだけ行って、落ち着いた生活ができるようにしていく。	1か月
5	10	介護計画書の期間が、長期、短期と一緒にしている	長期の計画に近づけるように、短期の目標の見直しをこまめに行っていく。	計画書を確認しながら、利用者様の状態も確認しながら、アセスメントし、計画書作成していく。他の職員の意見も取り入れていく。	3か月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。